

第3学年 算数科

1 学年の目標

- (1) 加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにする。さらに、小数及び分数の意味や表し方について理解できるようにする。
- (2) 長さ、重さ及び時間の単位と測定について理解できるようにする。
- (3) 図形を構成する要素に着目して、二等辺三角形や正三角形などの図形について理解できるようにする。
- (4) 数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。

2 指導の要点

数 と 計 算	整数の表し方	<ul style="list-style-type: none"> ①万の単位について知ること。 ②10倍, 100倍, $1/10$の大きさの数及びその表し方について知ること。 ③数の相対的な大きさについての理解を深めること。
	加法・減法の計算	<ul style="list-style-type: none"> ①3桁の数や4桁の数の加法及び減法の計算の仕方を考え, それらの計算が2桁の数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解すること。また, それらの筆算の仕方について理解すること。 ②加法及び減法の計算が確実にでき, それらを適切に用いること。 ③加法及び減法に関して成り立つ性質を調べ, それを計算の仕方を考えたり計算の確かめをしたりすることに生かすこと。
	乗法の意味と計算	<ul style="list-style-type: none"> ①2桁の数や3桁の数に1桁の数や2桁の数をかける乗法の計算の仕方を考え, それらの計算が乗法九九などの基本的な計算を基にしてできることを理解すること。また, その筆算の仕方について理解すること。 ②乗法の計算が確実にでき, それを適切に用いること。 ③乗法に関して成り立つ性質を調べ, それを計算の仕方を考えたり計算の確かめをしたりすることに生かすこと。
	除法の意味と計算	<ul style="list-style-type: none"> ①除法が用いられる場合について知ること。また, 余りについて知ること。 ②除法と乗法や減法との関係について理解すること。 ③除数と商が共に1桁の数である除法の計算が確実にできること。 ④簡単な場合について, 除数が1桁の数で商が2桁の数の除法の計算の仕方を考えること。
	小数の意味と表し方	<ul style="list-style-type: none"> ①端数部分の大きさを表すのに小数を用いること。また, 小数の表し方及び$1/10$の位について知ること。 ②$1/10$の位までの小数の加法及び減法の意味について理解し, 計算の仕方を考え, それらの計算ができること。

数と計算	分数の意味と表し方	①等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表すのに分数を用いること。また、分数の表し方について知ること。 ②分数は、単位分数の幾つ分かで表せることを知ること。 ③簡単な場合について、分数の加法及び減法の意味について理解し、計算の仕方を考えること。
	そろばん	①そろばんによる数の表し方について知ること。 ②加法及び減法の計算の仕方について知ること。
量と測定	長さや重さ	①長さの単位（キロメートル [km]）について知ること。 ②重さの単位（グラム [g]，キログラム [kg]）について知ること。 ③長さや重さについて、およその見当を付けたり、目的に応じて単位や計器を適切に選んで測定したりすること。
	時間	①時間の単位（秒）について知ること。 ②日常生活の中で必要となる時刻や時間を求めること。
図形	図形を構成する要素に着目した図形理解	①二等辺三角形，正三角形について知ること。 ②角について知ること。 ③円，球について知ること。また，それらの中心，半径，直径について知ること。
数量関係	除法の式	○除法が用いられる場面を式に表したり，式を読み取ったりすること。
	数量の関係を表す式	①数量の関係を式に表したり，式と図を関連付けたりすること。 ②数量を□などを用いて表し，その関係を式に表したり，□などに数を当てはめて調べたりすること。
	資料の整理	○棒グラフの読み方やかき方について知ること。
算数的活動		①整数，小数及び分数についての計算の意味や計算の仕方を，具体物を用いたり，言葉，数，式，図を用いたりして考え，説明する活動 ②小数や分数を具体物，図，数直線を用いて表し，大きさを比べる活動 ③長さ，体積，重さのそれぞれについて単位の間関係を調べる活動 ④二等辺三角形や正三角形を定規とコンパスを用いて作図する活動 ⑤日時や場所などの観点から資料を分類整理し，表を用いて表す活動

用語・記号	等号，不等号，小数点，1/10の位，数直線，分母，分子，÷
-------	-------------------------------

3 内容の取扱い

- (1) 「整数の表し方」については，1億についても取り扱うものとする。
- (2) 「加法・減法の計算」及び「乗法の意味と計算」については，簡単な計算は暗算でできるよう配慮するものとする。
- (3) 「加法・減法の計算」の“加法及び減法に関して成り立つ性質”については，交換法則や結合法則を取り扱うものとする。
- (4) 「乗法の意味と計算」については，乗数又は被乗数が0の場合の計算についても取り扱うものとする。

- (5) 「乗法の意味と計算」の“乗法に関して成り立つ性質”については、交換法則，結合法則や分配法則を取り扱うものとする。
- (6) 「小数の意味と表し方」及び「分数の意味と表し方」については、小数の0.1と分数の $\frac{1}{10}$ などを数直線を用いて関連付けて取り扱うものとする。
- (7) 「長さや重さ」の“重さの単位”については、トン[t]の単位についても触れるものとする。

4 評価の観点の趣旨

観点	観点の趣旨
算数への関心・意欲・態度	数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。
数学的な考え方	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。
数量や図形についての技能	整数などの計算をしたり、長さや重さなどを測定したり、図形を構成要素に着目して構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付けている。
数量や図形についての知識・理解	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、長さや重さなどの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。